

(学)九州総合学院 九州工科自動車専門学校
2022年度 授業シラバス

授業科目名	ジーゼルエンジン整備	科目コード	1232		
開講クラス	自動車整備科	コース	学年	2年	
担当教員	堤 満久		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 2004年4月～2009年9月 自動車整備士 2010年2月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期・後期 <input checked="" type="radio"/> 通年 ・特別講義 ・その他		授業コマ数	25 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	単位	
使用テキスト1	書名	二級ジーゼル自動車 エンジン編			
	著者	日本自動車整備振興会連合会			
	出版社	日本自動車整備振興会連合会			
使用テキスト2	書名	ジーゼル・エンジン構造			
	著者	全国自動車大学校 ・ 整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 The エージェント			
参考図書	三級自動車ジーゼル・エンジン / 二級自動車シャシ / 電装品構造				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 現在の整備作業の傾向に合わせ、点検・検査・測定・調整技術はもとより、正しい診断技術を習得し二級整備士資格を取得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 道路運送車両法の規定に基づく自動車整備士の養成施設において、三級ジーゼル・エンジン自動車整備士を養成するための教科書である。また、定期点検整備や基本整備内容はもとより、近年技術進歩の目覚ましい燃料装置を内容に取り入れ、各装置ごとに構造、機能、整備に分けて説明し、多くの図を挿入する事によって、理解しやすくなるよう考慮してあります。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 定期試験(85%)、提出物(5%)、小テスト(5%)、授業態度(5%) (主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 自動車整備士2級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士2級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 三級自動車シャシ / 二級自動車シャシ / 三級自動車ジーゼル・エンジン 計算問題を解くノウハウ(力数) / 電装品構造</p>					

授業科目名			ジーゼルエンジン整備	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	ジーゼルエンジン (燃焼方式)	
2		4	ジーゼルエンジン (バルブタイミング)	
3		5	ジーゼルエンジン (燃焼過程、排出ガス)	
4	5	6	エンジン本体 (構造、機能)	
5		7	エンジン本体 (バルンサ機構、バルブ機構)	
6		8	潤滑装置 (構造、機能、整備 オイルクーラ)	
7		9	冷却装置 (構造、機能 ファンクラッチ、電動ファン)	
8	6	10	冷却装置 (整備 ファンクラッチ、電動ファン)	
9		11	燃料装置 (構造、機能、整備 コモンレール式高圧燃料噴射装置)	
10		12	燃料装置 (整備 サプライポンプ、コモンレール、インジェクタ、セン	
11		13	燃料装置 (構造、機能、整備 ユニット・インジェクタ式高圧燃料噴	
12	7	14	燃料装置 (整備 ユニット・インジェクタ)	
13		15	吸排気装置 (構造、機能 ターボ・チャージャ、インタ・クーラ)	
14		16	吸排気装置 (構造、機能 排ガス後処理装置)	
15		17	2学年前期試験	
16	9	22	電気装置 (半導体、、スイッチング増幅回路、発信回路、論理回路)	
17		23	電気装置 (バッテリー)	
18		24	電気装置 (指導装置、充電装置)	
19	10	25	電気装置 (予熱装置)	
20		26	燃料及び潤滑剤	
21		28	エンジンの点検整備 (基本点検、自己診断機能を活用した点検)	
22	11	29	故障原因探求	
23	12	30	2級対策	
24		32	2級対策	
25	2	34	2学年後期試験	
26				
27				
28				
29				
30				